

すおりのは、自主製品の製造・販売やリサイクルセンターを運営する就労継続支援B型と、依存症からの回復プログラムなどを学ぶ生活訓練からなる、多機能型の依存症回復施設です。アルコールや薬物、ギャンブルなどをやめる意志がある仲間の居場所となっています。

今号では新人メンバーたちが「すおりのの通所を始めて」をテーマに報告します。

1【すおりのの通所を始めて】

Sさん(就労継続支援B型)

二年半の収容施設での生活を余儀なくし、その後二年間、生活訓練型施設での生活を経て、今年の3月から「すおりの」を利用させて頂いています。

最初にこの施設を見学に来た時の印象は「多分此处を利用することはないかな」と、通所するのは朝6時には起きないと間に合わないし、なんて理由をこじつけて単純に通所も面倒臭いし、対人関係を構築していくのが面倒臭いからな・・・等々。そこでアルバイトをしようとして一人でもできる清掃の仕事を始めましたが、長年の不摂生が祟って体力的にキツく、長く続けることは出来ませんでした。

そんな折、「すおりの」の施設長からの熱烈な歓迎オファーを受け、それ程までにおっしゃって下さった所は、生まれてこの方初めての事でしたので、心を強く動かされ、通所させて頂くことになった次第です。

通所を始めて先ず人間関係を築いていく訳ですが、職員を始め利用者の方々、皆さんの温かい支えもあり、笑顔の絶えない日々を送らせて頂いています。

兎に角、収容施設と生活訓練だけの社会性に欠けた所からの新たな居場所となった「すおりの」。リサイクルセンターでの作業は、ご寄付して頂いた大小様々な品物を大切に、次のお客様に橋渡しができる様、心を込めて磨く事に喜びを覚え、接客に関しては老若男女のお客様との会話の中、社会性に富んだ経験をさせて頂く過程で、これ迄気付く術さえ持たなかった、新たな自分の姿を見つげられることが出来ました。

今「すおりの」が掛け替えのない居場所になりつつある一番の決め手は、偽りのある自分を演じなくてもいい、いい子ちゃんである必要はないのだ！ということでしょうか。

他人の評価を気にせず、ありのままの自分を受け入れて下さっているこの環境を大切にしながら、次のステップを見据えたいです。



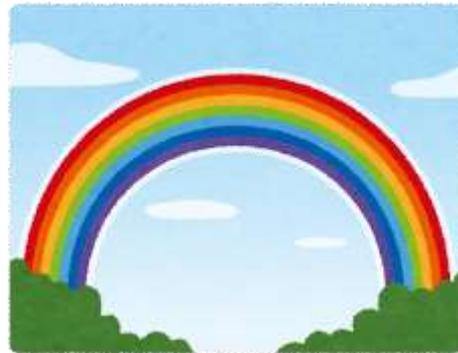
Sさん(生活訓練)

私は依存症です。すとおりに通い始めて6カ月になります。初めはソーシャルワーカーさんの勧めでした。なかなかじめなく、もう嫌だ！！と思ったことも度々ありました。

でも今はスタッフの方達、先輩がいらして、自分の新たな居場所が出来たと感じています。通所を始めてから、他の方々からお声をかけて下さる方たちがたくさんいます。本当に有難いと感じております。ほんとうに、ほんとうに、ありがとうございます。としか、伝えきれず残念です。本当にありがとうございます。

つまるところ、助けて下さる人達が居て下さって、今はすとおりにさんに足を運ばせて頂いています。

すとおりにさんに足を運んで下さる、本当に皆様に有難く、感謝致しております。ありがとうございます。



Sさん(生活訓練)

私がこちら「すとおりに」にお世話になったのは主治医の勧めがきっかけです。「Sさんは機械屋だったので、手先も器用ですから行ってみてはいかがですか？」との一言で伺う事になりました。

最初は修理か何かするのかと思っていましたが「生活訓練」の座学でしたので、少し拍子抜けしました。しかし担当して下さるスタッフのご指導の元、楽しい学びができています。同じテキストの同じ部分を繰り返し輪読し学ぶことは、丁度箸を正しく持てない子どもに、繰り返し指導をする親のような感覚をおぼえています。

現在でも連続飲酒にはならないものの、モニタリングの際、短気な私は「アルコールはおいしいですか」との質問に「カチン」とくることがあり、アルコールを止めたいが為にここまで通っているのだと言いたい気持ちがあることは事実です。

しかし担当して下さるスタッフと、私の好きな軍歌や戦時歌謡の話ができ、大笑いしてひと時を過ごすのも楽しみとなっています。

あるドクターから「顔見知りの仲間ができることが、飲酒欲求を無くすきっかけにもなるのだよ」と伺いましたので、有効な時間だとも伺いました。

未だに飲酒欲求からの誘惑に駆られる自分ですが「継続は力なり」の嘉納治五郎先生の言葉を胸に、ご指導を受けたく思っています。

Eさん(生活訓練)

本当は精神科にも、自助グループにも通いたくなかったのですが、自分の年齢と体力が追い付かなくなり、皆様の勧めで通うようになりました。

すとおりの日々はとてもリラックスできて、息抜きにはとても役立ちます。それによって、精神科通院も、AAIにも苦なくつながれるようになりました。

今後もなんとか継続していきたいと思っているのですが、とにかく良いきっかけであることは間違いないので、これからもよろしくお願ひしたいと思っています。

まだまだ危ない事はいっぱいありますが、何とか正常な人間に戻れるようになりたいです。自分の生活をどうやって直せるかが、これからの課題です。

Fさん(生活訓練)

すとおりの通所を始めて良かったことは、まず居場所が増えたことです。それまでは、家や病院くらいしかなんでも話せる居場所というのは無かったですが、そういう場所が増えたことで、より薬から離れられたように思います。

また、テキストを使った勉強も、今まで依存症の勉強をしてこなかったのでもためになりますし、再発防止にも繋がるように思います。僕は今までミーティングもやっていなかったのですが、いざ自分の体験を話してみると思いの外話すことができ、自分を見つめ直すきっかけにもなると感じました。

なかなか朝起きて、すとおりに行くというのは大変な面もあります。しかし、朝起きてすとおりに通うというのを習慣化できれば、昼夜逆転も治っていくはずなので、生活習慣を整えるという意味でも意義深いことだと思います。

いきなりすべてが円満に良くなるということは無く、まだまだ牛歩の如しですが、休み休みでも着実に前に進んでいると感じています。



Nさん(就労継続支援B型)

私は精神科の先生に紹介されて、今年の3月3日からすとおりに通い始めました。

中身はというと、リサイクルセンターで、しかも接客というのも初めてで、自分はできるだろうか？と不安や恐怖もあり、続けられていけるかと思っていました。

私はギャンブル依存症とうつ病で週6日も通えるのか不安もありました。今や約三カ月通っていますが、自分でもここまで継続できているのは、自分自身驚いています。普通ならすぐ辞めている私もありました。でも今は、朝のリズムが何となくできていて、ギャンブルをしない日々を送れていると思います。又、すとおりで絵も描かせて頂いて、そして、作業も色々と体験していて、少しずつ楽しくできている感じです。又、GAの自助グループにも少しずつ参加しています。

すとおりで色々な事を吸収し、今後の社会に向けて、新たなスタートを送れたらいいと思う私です。

2【令和3年度貸借対照表】

令和3年度 貸借対照表 令和4年3月31日現在		
東京都世田谷区桜新町1-8-6 特定非営利活動法人 STORY 理事長 有信 雅子		
(単位：円)		
科 目	金 額	
資産の部	流動資産	31,198,519
	固定資産	44,919,604
	資産合計	76,118,123
負債及び正味財産の部	流動負債	3,826,094
	固定負債	1,193,592
	負債合計	5,019,686
	前期繰越正味財産	73,528,428
	当期正味財産増減額	-2,429,991
	正味財産合計	71,098,437
	負債及び正味財産合計	76,118,123

3【メンバー状況(令和4年6月現在)】

- ・生活訓練 5人 ・就労継続支援B型 15人
- <男女構成>
- ・男性 16人 ・女性 4人
- <年代>
- ・20代2人 ・30代2人 ・40代1人 ・50代8人 ・60代以上7人
- <アディクション>
- ・アルコール 14人 ・薬物 4人 ・ギャンブル 3人 (重複あり)

4【編集後記】

我が家の近くの公園は、紫陽花が綺麗に咲き誇っています。雨上がりに散歩すると、花たちがより一層美しく、気分もリフレッシュして雨も悪くないと感じています。

3月から、新しく通所を始める方が少しずつ増えて、やっと、にぎやかになってきました。生活訓練は一時、存続の危機に陥るところまで来ていました。病院関係の方や、関係機関の方のご協力に感謝しております。

それぞれの目的を持って通所を始めた利用者から「この環境も悪くないぞ」と思っていただけで、スタッフ一同奮起して参ります。

蒸し暑い日はまだまだ続きますが、気分だけでも爽やかに過ごして参りましょう。



5【会員募集のお知らせ】

特定非営利活動法人STORYの趣旨にご賛同、ご支援頂ける会員の方を募集しています。

- ①正会員：当法人の目的に賛同して入会される方および団体
入会金 5,000円
年会費 3,000円

- ②賛助会員：当法人の事業を賛助するために入会される方および団体
入会金 3,000円
年会費 1,000円

郵便振替口座

- 口座番号 00100-3-591769
口座名義 特定非営利活動法人STORY